



Seven Generations

2013（平成25）年度 活動報告書

2014年2月

特定非営利活動法人
セブン・ジェネレーションズ



セブン・ジェネレーションズとは？

Mission

わたしたちは持続可能で公正な未来を実現するために、目覚め続ける世界市民のコミュニティを育みます。

Value

1.人

この活動に参加するすべての人を尊重します。そして参加しないすべての人も尊重します。目指すビジョンを実現するのは人。かけがえのない人と人がここに集い、この活動がはじまりました。

2.つながり

すべての存在とのつながりを感じます。自分につながるすべての人。生きとし生けるもの。身の回りにある道具。自分が食する食べ物。そして地球。すべてのものとのつながりに思いを馳せます。

3.対話

心を開いて対話することを実践します。お互いの心の中にある声に耳を傾け、お互いの人そのものに興味を持って言葉を紡ぎ合います。

4.プロセス

プロセスを大切に扱います。今、そこに葛藤があったとしても、プロセスを丁寧に踏むことで未来への智慧が見つかります。そしてその智慧の中から結果が自ら姿を現すことを信じます。

5.オープン

この活動の場はすべてオープンなスペースです。つまりこの場への出入りは自由であり、安心してそれぞれの想いに沿って活動・発言ができる自由があります。そして、この場にある智慧、情報、出来事は場の外に向けても開かれています。

6.問い

常に問いを持ち続けます。言葉を手にした瞬間から「思い込み」がはじまります。さらに問いを持ち、言葉を更新し続けること。言葉にならないものに問いかけ、言葉にしていくことに挑戦します。

7.体現

わたしたちは、わたしたちの願いを体現する集まりです。外に求めるだけでなく、謙虚に自分達のビジョンを自分達で示すことを意図して活動します。



目次

1. ファシリテータートレーニング . . . 4ページ
2. チェンジ・ザ・ドリーム シンポジウム開催 . . . 5ページ
3. ファシリテーター向けイベント・ギャザリング開催 . . . 6ページ
4. イベント及び他団体とのコラボレーション . . . 8ページ
5. NPO法人ブラーマ・クマリスとのコラボレーション . . . 9ページ
6. プロジェクト：シンポジウム バージョン2.5 日本語版製作 . . . 10ページ
7. プロジェクト：アクティブ・ホープへの道／真実と共に生きる . . . 11ページ
8. 広 報 . . . 12ページ
9. ご協力・ご寄付について . . . 13ページ
- 10.最後に . . . 14ページ



1. ファシリテータートレーニング



2013年度のファシリテータートレーニングは全2回、いずれも長野県上田市にある女神山ライフセンターで実施し、19名の新しいファシリテーターが誕生しました。昨年度同様に2泊3日のプログラム内容は毎回少しずつ改良を加え、チェンジ・エージェントとしての自分自身深めていくものになっています。どんな時も大きな懐で迎えてくれる女神山の大自然、行き届いた気配りが随所に見られる女神山ライフセンターの手厚いサポートの中、19名が自らの人生に新たなミッションを加え、旅立ちました。



1. 第9回 チーム「マハロ」

- 1) 日程5月17～19日
- 2) リード 佐藤扶由夫 (ふゆふゆ) ・鈴木核 (かくさん)
- 3) 参加者 (10名) : 高月美樹 (みき)、青木純子 (ちょこ)、竹内友博 (トモ)、関口守 (MAMO)、田嶋真紀 (まき)、森村千春 (ちはる)、衛藤郁子 (いくこ)、中西令子 (れいちゃん)、澤智みか (みか)、田籠宏美 (ロミ) (※再参加 樋口晴美)



2. 第10回 チーム「ぬふびじゅ」

- 1) 日程9月21～23日
- 2) リード 佐藤扶由夫 (ふゆふゆ) ・水戸由美子 (みとっち) ・塚田康盛 (つかちゃん) ・鈴木核 (かくさん) ・赤塚丈彦 (はっちゃく)
- 3) 参加者 (9名) : 本間直人 (なおと)、阿久津有紀 (ゆき)、川口信光 (のぶう)、臼井礼 (AYA)、黒井理恵 (りえ)、高橋佳代 (かよさん)、関根美代子 (みよさん)、本多瑞枝 (みずえさん)、長谷川伸幸 (ノブ)



2. チェンジ・ザ・ドリーム シンポジウム開催

2011年度10月より毎月開催してきたSG主催のシンポジウムを、2013年度も継続してきました。今年度は、残念ながら台風で中止になった「チェンジ・ザ・ドリームまつり」（9月）や「らんでぶーdeちえんどり」（11月）といった子供と大人が一緒に参加できるチェンドリの新しい企画を開催したり、佐倉のコミュニティー・カフェのナチュラル・ストゥーディオさん（7月）や、蒲田のキネマ・フューチャーセンターさん（10月）とのコラボレーションも行うなど、新たな展開があり、チェンドリの広がりが感じられました。一方、1月や4月の定期開催は、参加者不足から中止になるといった、集客に苦勞するという面もあり、来年度の課題として、対応していく必要があると感じています。

また、子供向けチェンドリも、今年度は北海道、熊本、そして南米のニカラグアで開催され、子供たちが大人以上に地球が一つであることを感じる心を持っていることに驚かされました。ニカラグアでの開催は、海外青年協力隊員として派遣されている藤原加代さん（かよ@つくものたき火）が、ぜひ、現地で子供向けにチェンドリをやりたいということで、出発前の忙しい時間を割いてスペイン語化するなど、熱い想いで実現したものです。

ファシリテーターのみなさんが自主的に開催されているシンポジウムや、出張版シンポジウムも、東京はもちろんのこと、浜松、神戸、熊本、浦安などで開催されました。



ファシリテーターの数が増えてきている中、ファシリテーターのみなさんが、よりシンポジウムを開催しやすい環境を整え、多くの方に、シンポジウムを届けられるようにすることが、来年度の一つの目標であると考えています。

<SG主催シンポジウム>

- 1月 代々木オリンピックセンター（参加者不足で中止）
- 2月 台東区民センター
- 3月 葉山アトリエ
- 4月 奥沢区民センター（参加者不足で中止）
- 5月 代々木オリンピックセンター
- 6月 神戸市生田文化会館
- 7月 ナチュラル・ストゥーディオ（佐倉）
- 8月 カフェ ドゥリ（名古屋）
- 9月 あんさんぶる荻窪（台風のため中止）
～チェンジ・ザ・ドリームまつり～
- 10月 キネマ・フューチャーセンター（蒲田）
- 11月 浜町中央区スポーツセンター
～らんでぶーdeちえんどり～
- 12月 高井戸地域区民センター（杉並区）



3. ファシリテーター向けイベント・ギャザリング開催（1）

1. 「全体性から生きる」ワークショップ（NVC勉強会）（6月16日 10時～17時 @セシオン杉並）

神西賢一さん（じんくん@風々）が中心となって企画し、由佐美加子さん（みいちゃん@77）が各地で開催しているワークショップをファシリテーター対象にクローズドな形で提供しました。次の参加者の言葉にあるように非常に深く豊かな学びとなりました。

「私たちは、感情やニーズを言語化する教育を受けただけではありません。でも、今すでに始まっている、第三の道に不可欠な人間の進化の一つは、もしかしたら自分の感情やニーズを言語化し、相手にそれをリクエストとして伝えることができる能力かもしれません」



2. CSR勉強会（8月6日 19時～21時 @シータス&ゼネラルプレス会議室）

企業におけるCSRの現状について、CSRコンサルタントとして活躍している黒井理恵さん（りえ@ぬふびじゅ）にレクチャーして頂きました。CSRのこれまでの経緯、新しい潮流と現時点での限界など、現場で多くの企業に関わっているからこそ感じている本音を聞かせて頂き、かつ参加者同士の対話によって企業に対してセブン・ジェネレーションズの活動がどのように貢献できるか、考えさせられる時間となりました。

3. 「トランジションまつりin遠州」への参加（8月10～11日 @浜松市さくま浦川キャンプ場）



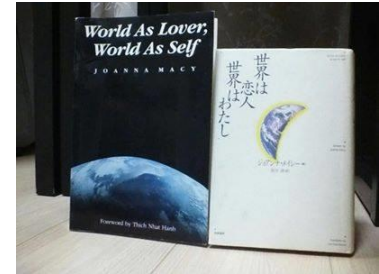
多くのファシリテーターが活動しているトランジションタウン運動のイベントである「トランジションまつりin遠州」に参加しました。出展したのは、子ども向けのお面づくり、粘土・お絵描き遊び、バンガロー内でのチェンドリ紹介及びミニ・チェンドリでした。子どもや大人、多くの人とふれあい、バーベキューを肴に飲み交わした灼熱の夏の2日間でした。



3. ファシリテーター向けイベント・ギャザリング開催（2）

4. 「世界は恋人 世界はわたし」読書会（8月21日～継続中 毎週水曜日 午前6時～7時@スカイプ）

シンポジウムの出演者の一人であり、パチャママ・アライアンスの活動にも影響を与えているジョアンナ・メイシーの著書である「世界は恋人 世界はわたし」を少しずつ読み進めながら、日々感じていること、自分達の社会活動の意味などの意見交換をしています。アメリカからの参加者を通してジョアンナ・メイシーに質問を投げかけ、回答を頂く等、大変有意義な場となっており、引き続き継続中です。



5. 松崎町ツアー（11月2～4日 @静岡県松崎町）



静岡県松崎町で地域おこしを展開している伊東直記さん（なおさん@風々）の活動を訪ねました。川のり養殖事業、温泉、地産地消の豊かな食材、古くからの習わしを残した伝統的な祭、温泉熱利用プロジェクトのキックオフなど、もりだくさんで贅沢なツアーとなりました。地域の中で活躍しているなおさんの姿がまぶしく、また、日本の地域には埋もれている豊かな宝物がたくさんあることを実感できる時間でした。

6. 2013忘年会（12月19日 18時～21時 @浜松町）

今年はファシリテーター向けのイベントはいくつか実施したものの、親睦を深める場をなかなか持てず、チームが違うとお互いに知らない、ということが起こりはじめています。少しでもチームをまたいで知り合ってもらおうと、ざっくばらんに集まれる場として、忘年会を開催しました。11人のファシリテーターのみなさんが参加し、アフリカ料理を楽しみながら、和気藹々と過ごし、その出会いから新たな動きも生まれたようです。





4. イベント及び他団体とのコラボレーション

シンポジウム以外でも、SGのミッションにつながるイベントを開催しました。その多くが他団体とのコラボレーションによって開催されており、Social Actionの現場にセブン・ジェネレーションズの活動が根をはりつつあります。

1. Debbie Warrenerさんワークショップ（3月31日10時～17時 @TAOプレイス）

榎本英剛さん（ヒデさん）の友人で英国人のDebbie Warrenerさんが来日されたのを機に、ジョアンナ・メイシーのワークを中心としたワークショップを開催しました。チェンドリ・ファシリテーターだけでなく、トランジションタウン活動に関わっている人達にもご参加いただき、自分の痛み、愛を感じ、そして前進する力をもらえる、暖かく深い場になりました。また、参加費について、スライディング・スケールという方法も試みることができました。これがきっかけとなって、年度後半の「アクティブ・ホープへの道／真実と共に生きる」の開催につながり、セブン・ジェネレーションズにとっても、次へのステップになる出来事でした。



2. ユナイテッド・ピープル配給映画上映会（6月9日～7月14日 5回開催）

鈴木利和さん（ありえる@風々）の尽力でユナイテッド・ピープル社と連携し、上映会を開催しました。2ヶ月間で5回開催し、合計58名の方々に参加して頂きました。

「台北カフェストーリー」・・・6/19・7/14・7/29実施

「マヤ 天の心地の心」・・・6/9実施

「第四の革命」・・・7/13実施



3. ワールドシフトフォーラム2013への協力（12月14日13時～18時 @国連大学）

ワールドシフト・ネットワーク・ジャパンが毎年開催している「ワールドシフト フォーラム」に協力団体として参加しました。事前の企画段階でのアイデア出し、当日の準備、進行補助等の協力です。世界に対して同様の視点を持っている団体同士、今後も良好な協力関係を重ねていきたいと考えています。



5. その他-NPO法人ブラーマ・クマリスとのコラボレーション

ブラーマ・クマリス（BK）は「わたしが変われば 世界が変わる」をスローガンに、グローバルに展開しているNGOです。瞑想を通じ、各人が心の平和を得ることで、世界平和を実現することを目指しており、国連の活動にも参加しています。BKは、教育、ジェンダーの平等の促進と女性の地位向上、精神的、身体的、スピリチュアルに健康と良好な状態、持続可能な環境維持などを促進する様々なプログラムを行っており、目指す方向が同じであることから、パチャママ・アライアンスはBKと連携して活動しています。そのことが縁で、BKの日本の団体であるNPO法人ブラーマ・クマリスの方々とつながりができ、お互いに理解を深める中で、連携を始めました。

1. シンポジウム バージョン2.5日本語版製作

別掲をご覧ください。

2. 国際平和デーイベント

BKが、9/21の国連国際平和デーにちなんで毎年実施しているイベント「いま、希望のとき」が、今回も9/25に開催されました。この中で、チェンドリの映像を一部ご覧いただいたり、おなじみの「成虫細胞」（バージョン2.0以前では想像細胞）の話が紹介されたりしました。

3. 網の繕いメディテーション

2013年暮れに、エクアドルのパチャママ・アライアンスの姉妹組織「フンダシオン・パチャママ」の事務所が、いわれのない理由により政府によって閉鎖されました。そのことについて、対抗するのではなく、もっと大きなエネルギーで包み込み、すべての人がより良い状態になっているイメージを送る、瞑想を12月末から始めました。毎朝5時半から20分間、Skypeでつながり、一緒に瞑想しています。



6. プロジェクト：シンポジウムバージョン2.5 日本語版製作

1. Ver.2.5の日本語版製作の目的

これまでシンポジウムの映像は、著作権上シンポジウム以外では使用できませんでした。Ver.2.5では、パチャママ・アライアンスから映像使用のガイドラインが示され、シンポジウムの目的と合致する場における使用が可能になりました。日本でも多様な場面で活用するために、Ver.2.5の日本語化が必要になりました。

2. 字幕版と吹替版

より広い層にシンポジウムを開催するため、字幕を読めなくても内容がわかるように、従来の字幕版に加えて、吹替版を作成することになりました。

3. プロジェクトチーム

志のある人の力を結集して作るために、ファシリテーターだけでなく、広範囲にプロジェクトメンバーを募集し、翻訳、制作、吹替え、編集をしました。またコアメンバーは、約半年間毎週火曜日の6:00~7:00にスカイプでミーティングを重ねました。

4. 制作編集会社

複雑なDVDの制御、大量の情報処理が必要だったので、(有)クロカワ総商さんに、制作編集をお願いし、録音スタジオの提供、多大の編集のお手間をおかけして、DVDは完成しました。

5. マニュアル翻訳

翻訳チームは、DVDのスク립ト・マニュアルの翻訳（改訂）いずれも一句一句にこだわり、適切な日本語に結晶させました。

6. ブラーマ・クマリスさんとの提携

パチャママ・アライアンスから、NPO法人ブラーマ・クマリス（別掲）をご紹介いただき、世界で提供されているブラーマ・クマリス仕様の日本語版も組み込みました。

7. ファンドレイジング

DVD編集制作費用の半額をブラーマ・クマリスがご負担くださることになり、残額とその他諸経費を合わせて40万円をファシリテーター及び賛同者から募り、目標額を上回るご寄付をいただくことができました。

8. ファシリテーター全員へのDVDの配布

完成したDVDは、ファシリテーター全員に無償で郵送・配布されました。





7. プロジェクト：アクティブ・ホープへの道／真実と共に生きる



目的と経緯

このワークショップは、世界で今起きていることに対する、私たちが感じている痛み、恐れ、悲しみ、怒り、空虚さを通して、自分、他人、自然、過去、未来、そして自分自身の中にある愛とのつながりを取り戻すことで、この混乱の時代に生きる人が前向きに、希望を持ち、行動し続けられるようになるためのものです。

イギリスで様々な社会活動をしている人達にジョアンナ・メイシーのワークを提供している、Debbie Warrenerさんが3月に来日し、チェンドリ・ファシリテーターにも提供して頂いたことがきっかけでした。その後、より多くの人達に提供するためにプロジェクトが発足し、Debbie Warrenerさんと、榎本英剛さん（ヒデさん）のリードで全国での開催を計画しました。参加者募集も、即日キャンセル待ちが出るほど順調に進み、当日に向けて準備を進めていたところ、Debbie Warrenerさんが、怪我で来日できなくなりました。そのため、一部をキャンセルしたものの、榎本英剛さん一人のリードに変更して開催しました。今後もこのワークショップは継続して実施をしていきたいと考えています。



1. 真実と共に生きる ～絶望と希望を抱きしめながら～

- 11月26日 19:00～21:00 於、国立オリンピック記念青少年総合センター
参加者（53名）＋リード（榎本英剛さん）＋スタッフ（7名）
- 12月14日 10:00～17:00 神戸市東灘区民センター うはらホール
参加者（10名）＋リード（川田照義さん・宇佐見博志さん）

2. アクティブ・ホープへの道 ～つながりを取り戻し、共に未来を創るために～

- 11月29日～12月1日 女神山ライフセンター フォローアップ（12/10）
参加者（35名 スタッフ含）＋リード（榎本英剛さん）



8. 広 報

広報チームはSGがNPOとなった当初のメンバーに加え、ファシリテーター トレーニングごとに加わる新しいメンバーで、協力して進めています。今年度は、長らく貢献してくれてきた、高木光恵さん（みっちー@Oneness）、遠藤範子さん（まめちゃん@風々）がチームを卒業しました。あらためて、感謝を伝えたいと思います。現在は右記のメンバーで運営しています。

広報チームメンバー：

阿部裕香子（ゆかりん）、黒井理恵（りえ）、白木隆司（かっしー）、鈴木核（かくさん）、田筆宏美（ロミ）、溜香世子（かよこ）、中島尚毅（なおき）

1. 新月通信の配信

「新月」ごとに「新月通信」を配信。2013年は全15通を配信（号外を含む）しました。現在の購読者数は1,200人に達しています。2013年は、チェンドリに参加された方が、目覚め、いろいろな活動を行っていることを読者のみなさんに紹介しようと、チェンドリに参加し、どう感じ、どう変わったかをリレー形式で紹介する「チェンジエージェントの今」を連載しました。その他にも、読者のみなさんを飽きさせない工夫をいろいろ考え、企画・編集しています。

2. SNS（Facebook/twitter）の活用

2013年の新たな取り組みとして、新月通信とセブン・ジェネレーションズのFacebookページの連携を行いました。新月通信では文字数や写真が掲載できないという制限があるので、興味深い活動をしているファシリテーターの活動の詳細をFacebookページに掲載するなど、工夫しました。一方、twitterについては手薄になり、発信数が減りました。

3. チェンジ・ザ・ドリーム シンポジウムWebサイト運営

あらたに渡辺由香子さん（わたさん）のご協力を得て、Webサイトの内容のタイムリーなアップデートや、見やすさの改善に取り組みました。2014年度も引き続き、行っていきます。



9. ご協力・ご寄付について

2013年はシンポジウムのバージョンアップという非常に大きなプロジェクトがありました。お陰さまで多くの方々のお力添えで無事リリースすることができました。ここに改めてお礼申し上げます。特に製作にご協力して頂いたのは下記の方々です。

(五十音順 敬称略)

赤塚丈彦 秋山紀子 東嗣了 石川歩 猪岡愛佳 上田雅美 宇佐見博志 臼井礼 榎本英剛 遠藤範子
大月千鶴 大坪タカ 大山裕之 柿原眞美 上條清美 川田照義 菊池浩子 木村彰吾 桑原康平 桑原幸子 桑
原陽一 小池久子 小谷真司 小寺 毅 西條美雪 佐藤扶由夫 島崎湖 清水吉晃 鈴木核 竹澤桂子
溜香世子 塚田康盛 坪田順子 中西実和 長沼明子 西井多栄子 羽田亜江 羽場内祐二 平澤勉 平山裕三福
島由美 福原美砂 二子涉 松尾奈緒 松本眞由美 宮本大輝 村上桌 森由美子 森内勇登

有限会社クロカワ創商 (系響子 黒川真人 佐々木友恵 山下祐輝)

ブラーマクマリス神戸センター／東京センター

また、上記バージョンアップへのご寄付は55名の方から合計45万1千円を頂いております。
改めてご報告とお御礼を申し上げます。

また、それ以外にも個人からのご寄付を総額で約12万円頂きました。

団体からのご寄付として、中島尚毅さん (なおき@RainbowForest) のご尽力で損保ジャパンちきゅうくらぶ様
から10万円のご寄付を頂いております。

こちらにつきましても、この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。



10. 最後に

2013年はシンポジウムのバージョンアッププロジェクト、アクティブホープ開催プロジェクトと非常に大きなプロジェクトを推進する年でした。いずれのプロジェクトにも多くの方々から多様なリソースを提供して頂き、たくさんの支えを実感できる感謝すべき年でした。

さて2014年は5月にパチャママ・アライアンスの共同創始者のリン・ツイストが来日します。リンは、日本でビッグ・シンポジウムを開催すること、そして、この活動を日本で広めてくれているファシリテーターに感謝し、親しくお話ししたいと希望しています。この二つのイベントを企画、準備、運営するプロジェクトが立ち上がりました。現在、ファシリテーターであるかどうかを問わず、30名の有志が集まり、来日イベント全体をコーディネートしているジョエル・ミッシェル氏、パチャママ・アライアンスなどと連携を取りながら、準備を進めています。セブン・ジェネレーションズとして大きな転機となりそうな2014年、さらに多くの方々のご参画をお待ちしております。

法人概要

1. 名称

特定非営利活動法人セブン・ジェネレーションズ

2. 設立

2011年3月15日

3. 所在地

東京都港区芝大門2-3-8 第2モリモビル5階

4. 連絡先

電話 03-6684-0826

メールアドレス info@sevengenerations.or.jp

5. 会員数（2013年12月31日時点）

正会員 39名

賛同会員 7名

6. 組織

代表理事 赤塚丈彦 塚田康盛

理事 秋山紀子 阿部裕香子 杉山美秋

鈴木核 中村光之 森由美子

監事 鶴留由紀子 羽場内祐二